



国際交流事業に多額の寄付

市に公益目的で高額寄付をした株式会社望月塗工に、国から紺綬褒章が贈られることとなり、市役所で柳澤市長が望月勲会長に伝達しました。

同社は、1990年から毎年寄付を重ねており、昨年までの寄付額は総額3億2600万円にもなります。寄付金は、主に小中高生の海外研修などに役立てられています。

◀望月さんは「子どもたちのためになればうれしい」と話しました



休日・夜間に特定保健指導

包括連携協定を結んでいる株式会社杏林堂薬局と市は6月29日、新たに特定保健指導の業務委託を締結しました。これは県内初の取り組みで、平日働いている人も平日の夜間や休日に特定保健指導を受けることができるようになります。柳澤市長は「特定保健指導の実施率が向上し、生活習慣病の発症予防につながることを期待している」と話しました。

◀締結書にサインする柳澤市長と小河路直孝代表取締役社長



小学生考案レシピが給食に

昨年度のレシピコンテスト小中学生の部で最優秀レシピに選ばれた「磯香和え」が7月1日、市内7小中学校で提供されました。同レシピは、第一小学校5年生の河原崎希さん(塩原)が考案したもので、市特産品のトマトとシラスが使われています。

江藤海誠さん(門屋)は「海苔とトマト、シラスの相性がぴったりですごくおいしい」と話しました。

◀児童は波乗りバーガーと一緒に「磯香和え」の味を楽しみました



犬とのふれあい方を知ろう

御前崎小学校の6年生34人が7月5日、動物愛護教室で犬の特徴や人と動物に共通する病気、犬とのふれあい方などについて学びました。同教室は犬に関する正しい知識を身につけてもらうことを目的に市内の小中学校で開催されています。伊村海咲さん(大山区)は「近所で犬を見かけたら飼い主さんや犬にあいさつをしてからふれあいたい」と話しました。

◀静岡県動物保護協会登録ボランティアの犬とふれあう児童



適正な工事の実施を称える

市は7月11日、昨年度に優秀な成績で建設工事を完成させた施工業者3者を表彰しました。受賞業者は、株式会社松下工務店、株式会社阿形電気、日管・河原崎配管特定建設工事共同企業体。

3者の代表はそれぞれ、「工事に関する情報収集や他社との情報共有を行い、今後も品質の高い施工に務めていきたい」と話しました。

◀賞状を受け取る日管株式会社三輪高太郎代表取締役社長



プロサッカーチームが合宿

女子プロサッカーチーム「ノジマステラ神奈川相模原」が、7月19日から23日にかけて御前崎ネクスタフィールドでWEリーグに向けた合宿を行いました。合宿初日には歓迎式が執り行われ、静岡カントリー浜岡コースと市からマスクメロンなどの記念品が贈呈されました。松原有沙選手は「個としてもチームとしても成長したい」と合宿の目標を話しました。

◀松本徹支配人から記念品を受け取る大賀理紗子選手



カラフルな海藻万華鏡作り

浜岡北小学校の4年生29人が7月21日、日本海洋レジャー安全・振興協会と海藻おしばい協会の指導のもと、海藻万華鏡作りを体験しました。海藻や海洋ごみなどから自然環境を知り、海の森の大切さを学ぶことが目的。松下葉奈さん(新野西)は、「海藻にはたくさんの種類があることを知った。オリジナルの万華鏡を作ることができてうれしい」と話しました。

◀出来上がった海藻万華鏡の模様を見て楽しむ児童



9月にサーフィン国際大会

サーフィンの国際大会「ホワイトバッファロー御前崎プロ」の開催に向けた実行委員会が、7月22日に市消防署で開かれました。同大会は、世界団体「ワールドサーフリーグ」公認のプロツアーで、9月1日から4日にかけて御前崎ロングビーチで開催されます。

大会会長の柳澤市長は、「大会を機にサーフィンの聖地として世界に発信していきたい」と話しました。

◀会議には、地元プロの佐藤李選手と池田美来選手も出席しました